

行政改革

市長補佐官制度の導入

これからの政策・施策事業の実施及び行政サービスの提供にはスピードが求められています。また市長と職員の意思疎通の明確化が図れます。

職員の職能別昇格試験制度の導入

管理職への昇格については実績評価と試験制度を導入すると共に、試験委員は市民の公募委員を積極的に登用して評価体制を明確にします。

議会改革

議会の平日夜間開催及び日曜開催

市民に開かれた議会にすることが市民参加の大前提となります。

議会会派別タウンミーティングの開催

市民の中に議会が出張する形でのタウンミーティングを開催することが重要です。議員集団の考え方を市民に説明する責任があります。

議員定数の削減

議員定数を大幅削減すると共に、政策提言を実現可能とする機関を議会に設置し、政策提言のプロ集団を育成することが重要です。

元気な街づくり

手賀沼を中心とする商業集積の活性化

手賀沼は我孫子のシンボルです。様々なイベントを通してたくさんの人々が訪れます。北の鎌倉にふさわしいシンボルを掲げ、食文化や家族連れでのショッピングを楽しめる回遊路を創ります。

市内全域での買い物ポイントカードで商店街の活性化

買い物ポイントカードを市内の各事業者(大手のスーパーや市役所も含む)に参加していただき商店の活性化を図ります。